



愛雪・友雪・親雪フェスティバル！ 第32回 八雲さむいべや祭り

2月2日～3日、道立公園噴火湾パノラマパークで「第32回八雲さむいべや祭り」（主催 実行委）が開催され、両日合わせ約9,000人が来場しました。今回は5名のファイターズガールを招待し、前夜祭、本祭共にパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。また、八雲名物「二海カレー」のPRにも協力していただき、完売になるほどの盛況となりました。

目玉である全長100メートルの氷の滑り台、バナナボート「白熊号」は、長蛇の列になり、町内外からの来場者で会場は賑わいました。さらに、友雪お楽しみゲーム大会では、景品を獲得しようと子どもたちで溢れていました。

また、八雲高等学校吹奏楽局や八雲中学校吹奏楽部＆八雲エクストラ・ウィンズによる演奏、バンド演奏、もちつき囃子などが行われたほか、八雲の食材を使った「二海カレー」「北里八雲牛のねぎバラ焼き」「風の子もちの雑煮」「おしるこ」「イモ団子」「野菜シチュー」など数多くの食べ物が振る舞われました。

八雲の特産品が当たるビンゴ大会では、なかなかビンゴにならない場面もありましたが、500名近くの参加者で大賑わいとなり、最後は、恒例の餅まきで締めくくりました。



積雪・寒冷時の避難に備えて！ 熊石地域冬期避難訓練

2月6日、熊石地域冬期避難訓練が行われました。町では平成29年度から北海道立総合研究機構の協力のもと、積雪条件下での防災対策についての検証を行っており、今回は昨年に引き続き、冬期間の実践的な避難訓練を実施し、約40名の町民が参加しました。訓練は津波の影響が大きいと思われる折戸地区を対象に、午前9時北海道日本海沖を震源とする大規模地震により、大津波警報が発令されたという想定で行われました。参加者は防災行政無線の放送が流れると、測定器（GPS）を持って徒歩や自動車により、約15分で最寄りの避難場所へ到着しました。



木のぬくもり、山のぬくもりを感じて！ 木育のひろば～木であそぼう

2月9日、シルバープラザにて「木育のひろば～木であそぼう！」（八雲町地域教育力活性化推進協議会主催）が開催されました。会場では、林業関係団体などが地域の山、森林、そこで生きる野生鳥獣を知ってもらいたいと、用意した展示のほか、手回しオルガンの演奏、熊やキツネなどの骨や歯を実際に見て学ぶコーナーや、木を使っておもちゃなどを作るコーナーがあり、来場者は木に触れて楽しみながら森林や山について学ぶことができました。

